



ギャチュンカン  
7,952m

# 岳

つくばみらい市立伊奈中学校  
生徒指導だより

No. 7 令和5年3月7日

～安全に 気持ちよく 学校生活を送るために～

## 「卒業」の意味を考える

いよいよ3月になります。1年間の修了、そして3年間の卒業の月です。この1年を振り返ると「あっという間だった」と感じる人も多いのではないのでしょうか。3年生は、卒業までの残り少ない期間を大切に過ごしてください。

さて、中学校で最も重要な行事は何でしょうか。それは卒業式です。中学校生活のゴールであり、義務教育を修了するという意義深い行事です。残念ながら、伊奈中学校では卒業式に在校生全員が参加できません。多くの在校生の皆さんは卒業式の予行が3年生全体の姿を見る最後の機会となります。その点で、予行は単なる予行ではなく、在校生との別れの場という重要な意義を持つこととなります。予行、そして本番と卒業式が持つ意味を考えてみましょう。

### ①資格を手にする

入試の願書に「卒業見込」としたことを覚えていることでしょうか。中学校の全課程を修了した者に授与されるのが「卒業証書」です。中学校を修了したことにより、義務教育を終えたことが認められる日・・・それが卒業式です。

### ②人生の節目になるもの

人生の過程では「節目」があります。入学や就職、結婚や出産、細かいところでは七五三やひな祭、還暦や喜寿・米寿といったお祝い事が私たちの生活の中にはあります。今、あなたが迎えようとしている「卒業」も人生の大きな「節目」になるものと言えます。これまでの自分を振り返りつつ新たな第一歩を踏み出す日・・・それが卒業式です。

### ③成長を確認し、示すこと

「心身ともに成長した」その思いと事実を確認し、15歳の春を迎えるにあたってあなたを支えてくれた多くの人たち、特に保護者をはじめ、身近な人に成長した姿を見せ、周囲の人に感謝しながら、さらに自分を向上させていこうと決意する日・・・それが卒業式です。

### ④自信と誇りをもつこと

中学校生活の様々な場面で、学級のため、学年のため、学校のため、友のため、自分のために力を尽くしてきたと思います。伊奈中学校という同じ場所で、多くの仲間や先生と3年間を過ごしてきたことに、「自信」と「誇り」をもちながら伊奈中学校を巣立つ日・・・それが卒業式です。

### ⑤祝福されるもの

みなさんの保護者は、大切な仕事を休んでまでも式に参列して下さることでしょう。涙を流す保護者もいるでしょう。代表の在校生や先生方も式に参列します。それは、「卒業」を迎えるあなたを心から祝福するためです。新たな門出に幸多かれと心から祈り願う日・・・それが卒業式です。

以前の生徒指導だよりで書きましたが、生徒指導の目的は「自己指導能力の育成」にあります。3年間の成長の証として、予行や卒業式の日に3年生がどのような姿を見せてくれるのか楽しみです。ぜひ、呼名の返事ははっきりと大きく、自信をもって堂々とした姿を見せてほしいです。

※3年生のみなさんは3月31日（金）までは、伊奈中学校の生徒です。高校の入学式を過ぎるまでは、あくまで入学を許可された候補者にすぎません。これまで同様、自分の行動に責任をもつことを忘れずに！



## それぞれの進路に向けて

中国の古い書物『淮南子（えなんじ）』に次のような話があります。

ある日、とりで(塞)に住むおじいさん(翁)の馬が逃げてしまいました。大切に育てていた馬が逃げるといことは災難だと近所の人から同情されました。しかし、おじいさんは「これが幸福のもとになるかもしれん。」と言いました。その言葉どおり、逃げた馬が名馬をたくさん連れておじいさんのもとへ帰ってきました。近所の人たちはこのおじいさんにお祝いの言葉を伝えに行きました。しかし、おじいさんは「これが災いのもとになるかもしれん。」と近所の人に言いました。その言葉どおり、その馬に乗ったおじいさんの息子が、落馬して足の骨を折ってしまいました。近所の人がお見舞いに行くと「これが幸福のもとになるかもしれん。」とおじいさんは近所の人に言いました。その後、戦争があり、多くの若い人が戦争に連れて行かれ亡くなりましたが、おじいさんの息子は足を骨折していたため戦争に行かずにすみました。

この話から、「人間万事塞翁が馬」(じんかんばんじさいおうがうま)ということわざができました。この世のすべてのことは、塞翁の馬の話のように、幸福と思っていたことが不幸をもたらしたり、逆に不幸と思っていたことが幸福をもたらしたり・・・。幸福と不幸は予想のしようがないという意味です。

3年生の皆さんは県公立入試を終え、その合否が大きな関心事となっていることでしょうか。一方で、高等学校の合否はこれからの長い人生の中の1つの結果でしかないとも考えることができます。例えば、今回合格に手が届かずに、希望の進路に進めなかった人、今はこの結果を「不幸」ととらえるかもしれませんが、この経験が幸福をもたらしてくれるかもしれません。つまり、これを良い教訓ととらえ、進学後に今まで以上に努力することで大学受験や就職試験などで、今回の受験で希望の進路に進めていた場合よりも良い結果が得られるかもしれません。逆に、今回第一志望校に合格した人、今はこの結果を「幸福」ととらえるかもしれませんが、ここで油断してしまうと、今後の人生で思わぬ壁にぶつかるかもしれないということです。

いずれにしても、君たちの人生はまだまだ始まったばかりです。これから先、君たちの行く先に何が待ち構えているのか、それは分かりません。どのような状況でも、努力したことが無駄になることはなく、目の前の課題に立ち向かうことで、いくらでも幸福につなげることができるのだということをしっかりと覚えておいてください。

## 校内の危険な場所があったら知らせてください

休み時間にガラスが割れることが続いています。伊奈中の施設も決して新しいものではありません。丁寧に使えば長く使えますが、経年劣化するものもあり、不注意とも重なって壊れてしまう、ケガをしてしまうこともあります。安全に学校生活を過ごすために、次のことを意識してください。

- ・休み時間は、ケガのないよう安全に気を付けて過ごしましょう。  
×窓に寄りかかる、お互いに体重を掛け合う。階段や廊下を走る。人を押したり、引っ張ったりする。
- ・「あ、ここ危ないかも」「これ大丈夫かな」「誰かケガする人が出るかも」と感じる危険箇所を発見したら、先生へ伝えてください。

## ヘルメットの重要性を確認しよう

令和5年4月1日から「道路交通法の一部を改正する法律」が施行され、乗車用ヘルメット着用 の努力義務が全ての自転車利用者に対して課されることになりました。

### 改正後の【道路交通法第63条の11】

- 自転車の運転者は、乗車用ヘルメットをかぶるよう努めなければならない。
- 児童又は幼児を保護する責任のある者は、児童又は幼児が自転車を運転するときは、当該児童又は幼児に乗車用ヘルメットをかぶらせるよう努めなければならない。

警察庁のデータによると、平成29年～令和3年までの自転車乗車中の交通事故で死亡した人のうち、頭部損傷が原因で死亡した人の割合が最も多いものとなっています(頭部58%、胸部12%、頸部8%の順となっています)。また、歩行者の交通事故死要因も同様に頭部損傷が最も多いです(頭部53%、胸部18%、腰部9%)。つまり、頭を守ることが命を守るうえでとても重要であることが分かります。「自転車に乗ったらヘルメット」が命を守る社会のスタンダードです。